

## 「農業新技術2012」選定技術の普及計画

平成24年2月8日公表  
平成25年5月1日更新  
生産局  
畜産振興課  
技術普及課  
農林水産技術会議事務局  
研究推進課  
研究統括官  
(食料戦略、除染)

「農業新技術2012」に選定した研究成果(品種・技術)を速やかに普及させるため、関係する各課室が協力し普及目標を設定するとともに、ここに掲げる普及計画をもとに普及の取組を行うこととする。

なお、ここで定める普及目標および普及計画については、選定後の普及状況や関係技術の開発状況等を踏まえ、必要に応じて見直すこととする。

### 1. 選定した研究成果(品種・技術)

酪農の経営改善に貢献する泌乳持続性の高い乳用牛への改良

### 2. 普及対象

全国の酪農地域の生産者 等

### 3. 普及に取り組む期間

平成24年4月～平成29年3月

### 4. 普及目標の設定について

#### (1) 対象となる技術

泌乳持続性が高い精液ストローの供給について(泌乳持続性101～103を示すもの)

#### (2) 普及目標

45%以上(泌乳持続性が高い精液ストローの年間供給割合)

#### (3) 目標設定時期

平成24年4月～平成29年3月

### 5. 普及に向けた取組(別紙のとおり)

## I. 取組の方向性

酪農の主要県を中心に普及組織、団体等と連携して選定技術の普及に取り組む。

## II. 取組内容

### 生産現場、普及指導員等に対する情報提供

(生産者、普及指導員等を対象)

#### 選定技術の紹介

- (1) 地域マッチングフォーラムにおける技術紹介
- (2) アグリビジネス創出フェア(11月)における技術紹介
- (3) 試験研究機関からの情報提供(開発機関等)
- (4) 畜産関係団体等主催のイベントからの情報提供

(普及指導員を対象)

#### 技術に関する情報提供

- (1) 普及指導員向け情報ネットワーク(EK-system)を活用した情報提供
- (2) 普及指導員向けメールマガジン(e-普及だより)による情報提供
- (3) 農業革新支援専門員の全国ネットワーク運用による国と都道府県及び都道府県間の情報共有促進 等

### 選定技術の導入を支援する補助事業等

(普及組織を対象)

#### 新技術・新品種の広域的な普及を支援する取組

##### 産地活性化総合対策事業

(産地収益力向上支援事業のうち新技術導入広域推進事業)

- ・新技術・新品種の実証ほ設置や技術の改良、分析・評価の取組を支援
- ・技術マニュアル作成、成果発表会の開催等、都道府県域への普及の促進を支援

### 地域研究・普及連絡会議等における取り組み

- (1) 地域における普及目標・普及計画の策定と計画に基づいた取組実施
- (2) 現地検討会の開催

## 「農業新技術 2012」選定技術の普及計画

平成24年2月8日公表

平成25年9月17日更新

生産局

園芸作物課

技術普及課

農林水産技術会議事務局

研究推進課

研究統括官

(食料戦略、除染)

「農業新技術 2012」に選定した研究成果（品種・技術）を速やかに普及させるため、関係する各課室が協力し普及目標を設定するとともに、ここに掲げる普及計画をもとに普及の取組を行うこととする。

なお、ここで定める普及目標および普及計画については、選定後の普及状況や関係技術の開発状況等を踏まえ、必要に応じて見直すこととする。

### 1. 選定した研究成果（品種・技術）

トルコギキョウの低コスト冬季計画生産技術

### 2. 普及対象

冬春季出荷を行うトルコギキョウ生産農家

### 3. 普及に取り組む期間

平成24年4月～平成29年3月

### 4. 普及目標の設定について

#### (1) 対象となる技術

トルコギキョウの低コスト冬季計画生産技術

#### (2) 普及目標

90ha（平成28年の冬期産地における本技術の使用面積）

### 5. 普及に向けた取組（別紙のとおり）

## I. 取組の方向性

技術開発に参画した県を中心に県普及組織、生産者団体等と連携して選定技術の普及に取り組む。

## II. 取組内容

### 生産現場、普及指導員等に対する情報提供

(生産者、普及指導員等を対象)

#### 選定技術の紹介

- (1) 地域マッチングフォーラムにおける技術紹介
- (2) アグリビジネス創出フェア(11月)における技術紹介
- (3) 試験研究機関からの情報提供
- (4) 種苗会社主催のほ場展示会(7月～9月)
- (5) 地方農政局等花き担当者会議(10月)
- (6) 全国花き担当普及指導員調査研究会(10月)
- (7) トルコギキョウ生産者研究大会

(普及指導員を対象)

#### 技術に関する情報提供

- (1) 普及指導員向け情報ネットワーク(EK- system)を活用した情報提供
- (2) 普及指導員向けメールマガジン(e-普及だより)による情報提供
- (3) 農業革新支援専門員の全国ネットワーク運用による国と都道府県及び都道府県間の情報共有促進 等

### 選定技術の導入を支援する補助事業等

(生産者等を対象)

#### 新技術の導入を支援する取組

- (1) 燃油価格高騰緊急対策事業  
施設園芸におけるヒートポンプ、木質バイオマス利用加温等省エネ設備のリース導入を支援
- (2) 強い農業づくり交付金  
国内農畜産物の安定供給のため、生産から流通までの強い農業づくりに必要な共同利用施設の整備等を支援

(普及組織を対象)

#### 新技術・新品種の広域的な普及を支援する取組

##### 産地活性化総合対策事業

(産地収益力向上支援事業のうち新技術導入広域推進事業)

- ・新技術・新品種の実証ほ設置や技術の改良、分析・評価の取組を支援
- ・技術マニュアル作成、成果発表会の開催等、都道府県域への普及の促進を支援

### 地域研究・普及連絡会議等における取り組み

- (1) 地域における普及目標・普及計画の策定と計画に基づいた取組実施
- (2) 現地検討会の開催

## 「農業新技術 2012」選定技術の普及計画

平成24年2月8日公表  
平成25年5月1日更新  
生産局  
園芸作物課  
技術普及課  
農林水産技術会議事務局  
研究推進課  
研究統括官  
(食料戦略、除染)

「農業新技術 2012」に選定した研究成果（品種・技術）を速やかに普及させるため、関係する各課室が協力し普及目標を設定するとともに、ここに掲げる普及計画をもとに普及の取組を行うこととする。

なお、ここで定める普及目標および普及計画については、選定後の普及状況や関係技術の開発状況等を踏まえ、必要に応じて見直すこととする。

### 1. 選定した研究成果（品種・技術）

トンネルと枝ダクトを組み合わせた促成なすの低コスト株元加温栽培技術

### 2. 普及対象

促成栽培を行う生産農家 等

### 3. 普及に取り組む期間

平成24年4月～平成29年3月

### 4. 普及目標の設定について

#### (1) 対象となる技術

トンネルと枝ダクトを組み合わせた株元加温栽培

#### (2) 普及目標

400ha（冬春なすの主産県における5年後の導入面積）

#### (3) 目標設定時期（達成見込み）

平成29年3月

### 5. 普及に向けた取組（別紙のとおり）

# 「トンネルと枝ダクトを組み合わせた促成なすの低コスト株元加温栽培技術」の普及に向けた取組 (別紙)

## I. 取組の方向性

なすの促成栽培を行う生産者や産地に対し本栽培技術の紹介を行い、本技術の導入を促進する。

## II. 取組内容

### 生産現場、普及指導員等に対する情報提供

(生産者、普及指導員等を対象)

#### 選定技術の紹介

- (1) 地域マッチングフォーラムにおける技術紹介
- (2) アグリビジネス創出フェア(11月)における技術紹介
- (3) 試験研究機関からの情報提供
- (4) 全国野菜園芸技術研究会(7月)(日本農民新聞社)

(普及指導員を対象)

#### 技術に関する情報提供

- (1) 普及指導員向け情報ネットワーク(EK-system)を活用した情報提供
- (2) 普及指導員向けメールマガジン(e-普及だより)による情報提供
- (3) 農業革新支援専門員の全国ネットワーク運用による国と都道府県及び都道府県間の情報共有促進 等

### 選定技術の導入を支援する補助事業等

(普及組織を対象)

#### 新技術・新品種の広域的な普及を支援する取組

産地活性化総合対策事業

(産地収益力向上支援事業のうち新技術導入広域推進事業)

- ・新技術・新品種の実証ほ設置や技術の改良、分析・評価の取組を支援
- ・技術マニュアル作成、成果発表会の開催等、都道府県域への普及の促進を支援

### 地域研究・普及連絡会議等における取り組み

- (1) 地域における普及目標・普及計画の策定と計画に基づいた取組実施
- (2) 現地検討会の開催

## 「農業新技術2012」選定技術の普及計画

平成24年2月8日公表  
平成25年5月1日更新  
生産局  
園芸作物課  
技術普及課  
農林水産技術会議事務局  
研究推進課  
研究統括官  
(食料戦略、除染)

「農業新技術2012」に選定した研究成果(品種・技術)を速やかに普及させるため、関係する各課室が協力し普及目標を設定するとともに、ここに掲げる普及計画をもとに普及の取組を行うこととする。

なお、ここで定める普及目標および普及計画については、選定後の普及状況や関係技術の開発状況等を踏まえ、必要に応じて見直すこととする。

1. 選定した研究成果(品種・技術)  
操作しやすく、果樹の管理作業の安全性を高めた高所作業台車
2. 普及対象  
全国の果樹の生産者
3. 普及に取り組む期間  
平成24年4月～平成29年3月
4. 普及目標の設定について
  - (1) 対象となる技術  
高所作業台車(型式名:サンワFBK-20)
  - (2) 普及目標  
60台(年間販売台数)
  - (3) 目標設定時期  
平成24年4月～平成29年3月
5. 普及に向けた取組(別紙のとおり)

## I. 取組の方向性

果樹産地の普及組織、生産者団体等と連携して選定技術の普及に取り組む。

## II. 取組内容

### 生産現場、普及指導員等に対する情報提供

(生産者、普及指導員等を対象)

#### 選定技術の紹介

- (1) 地域マッチングフォーラムにおける技術紹介
- (2) アグリビジネス創出フェア(11月)における技術紹介
- (3) 試験研究機関からの情報提供
- (4) 関係団体への情報提供
  - ・全果協りんご委員会(年4,5回開催)(全農)
  - ・全果協ぶどう委員会(年2回開催)(日本園芸農業協同組合連合会)
  - ・全果協かき委員会(日本園芸農業協同組合連合会)
  - ・中央果実基金ブロック会議(年数回)(中央果実基金協会)
- (5) 果樹の技術普及関係の雑誌への本技術に関する記事の掲載
  - ・果樹関係の業界誌等への掲載

(普及指導員を対象)

#### 技術に関する情報提供

- (1) 普及指導員向け情報ネットワーク(EK-system)を活用した情報提供
- (2) 普及指導員向けメールマガジン(e-普及だより)による情報提供
- (3) 農業革新支援専門員の全国ネットワーク運用による国と都道府県及び都道府県間の情報共有促進 等

### 選定技術の導入を支援する補助事業等

(普及組織を対象)

#### 新技術・新品種の広域的な普及を支援する取組

##### 産地活性化総合対策事業

(産地収益力向上支援事業のうち新技術導入広域推進事業)

- ・新技術・新品種の実証ほ設置や技術の改良、分析・評価の取組を支援
- ・技術マニュアル作成、成果発表会の開催等、都道府県域への普及の促進を支援

### 地域研究・普及連絡会議等における取り組み

- (1) 地域における普及目標・普及計画の策定と計画に基づいた取組実施
- (2) 現地検討会の開催



## 「農業新技術 2012」選定技術の普及計画

平成24年2月8日公表  
平成25年5月1日更新  
農村振興局  
農地資源課  
生産局  
技術普及課  
農林水産技術会議事務局  
研究推進課  
研究統括官  
(食料戦略、除染)

「農業新技術 2012」に選定した研究成果（品種・技術）を速やかに普及させるため、関係する各課室が協力し普及目標を設定するとともに、ここに掲げる普及計画をもとに普及の取組を行うこととする。

なお、ここで定める普及目標および普及計画については、選定後の普及状況や関係技術の開発状況等を踏まえ、必要に応じて見直すこととする。

1. 選定した研究成果（品種・技術）  
農地の排水性を改良する低コストな補助暗きょ工法
2. 普及対象  
北海道の土地利用型農業の生産者
3. 普及に取り組む期間  
平成24年4月～平成29年3月
4. 普及目標の設定について
  - (1) 対象となる技術  
カッティングソイラ工法
  - (2) 普及目標
    - ① 100ha（1年後の北海道地区における年間施工面積）
    - ② 1,000ha（5年後の北海道地区における年間施工面積）
  - (3) 目標設定時期（達成見込み）
    - ① 平成25年3月
    - ② 平成29年3月
5. 普及に向けた取組（別紙のとおり）

## I. 取組の方向性

北海道地域等において技術をPRL導入面積の拡大を図るとともに、事例紹介等により他地域への選定技術の導入を促進。

## II. 取組内容

### 生産現場、普及指導員等に対する情報提供

(生産者、普及指導員等を対象)

#### 選定技術の紹介

- (1) 地域マッチングフォーラムにおける技術紹介
- (2) アグリビジネス創出フェア(11月)における技術紹介
- (3) 試験研究機関からの情報提供

(普及指導員を対象)

#### 技術に関する情報提供

- (1) 普及指導員向け情報ネットワーク(EK-system)を活用した情報提供
- (2) 普及指導員向けメールマガジン(e-普及だより)による情報提供
- (3) 農業革新支援専門員の全国ネットワーク運用による国と都道府県及び都道府県間の情報共有促進 等

### 選定技術の導入を支援する補助事業等

(生産者等を対象)

#### 新技術の導入を支援する取組

- (1) 農業競争力強化基盤整備事業  
国営事業等によって形成された大規模農業地区、担い手への農地集積の加速化に取り組む地区、または、農業の高付加価値等に取り組む地区を対象として、農地・農業水利施設の整備を実施
- (2) 農業基盤整備促進事業  
畦畔除去等による区画拡大や暗きょ排水等の農地の整備、老朽施設の更新等の農業水利施設の整備を地域の実情に応じて実施

事業に関する問い合わせ先  
農村振興局農地資源課  
経営体育成事業企画班  
電話番号:03-6744-2208

(普及組織を対象)

#### 新技術・新品種の広域的な普及を支援する取組

##### 産地活性化総合対策事業

(産地収益力向上支援事業のうち新技術導入広域推進事業)

- ・新技術・新品種の実証ほ設置や技術の改良、分析・評価の取組を支援
- ・技術マニュアル作成、成果発表会の開催等、都道府県域への普及の促進を支援

### 地域研究・普及連絡会議等における取り組み

- (1) 地域における普及目標・普及計画の策定と計画に基づいた取組実施
- (2) 現地検討会の開催